



日本学術会議 主催 公開シンポジウム

第2回 先端フォトニクスシンポジウム

日時 平成23年10月7日(金) 13:00～

会場 日本学術会議講堂 (東京都港区六本木7丁目22-34)

■ 主催：日本学術会議総合工学委員会ICO分科会 ■ 共催：応用物理学会

■ 後援：日本物理学会, 電子情報通信学会, 日本化学会, レーザー学会, 日本文光学会

「光」というキーワードをもつ各学会の最先端の話題を集めた講演会を開催し、光科学のインパクトやイノベーションを国内にアピールすると共に、光量子科学技術分野において、次世代を担う若手研究者の育成、新しい産業やコミュニティの創生を推進する。

プログラム

- 13:00** 主催者挨拶 後藤俊夫(21期日本学術会議第三部副部長・日本学術会議会員)
白木靖寛(応用物理学会会長, 日本学術会議連携会員)
来賓挨拶 倉持隆雄(文部科学省研究振興局局長)
主催趣旨説明 小舘香椎子(元ICO分科会委員長, 21期日本学術会議会員)
- 13:10** 招待講演1 香取秀俊(東京大学)「光格子時計の17桁での周波数比較」
- 13:50** 招待講演2 小池康博(慶應義塾大学, 日本学術会議連携会員)
「フォトニクスポリマーが拓くFace-to-Faceコミュニケーション」
- 14:25** 招待講演3 兒玉了祐(大阪大学)「パワーレーザー科学」
- 15:00** 招待講演4 中沢正隆(東北大学, 日本学術会議連携会員)
「エグザビット情報化社会に向けた新たな光ファイバ通信技術への挑戦」
- 15:35** 休憩
- 15:50** ポスタープレビュー 国内若手研究者72名
- 16:50** 講演会閉会挨拶 荒川泰彦(ICO分科会委員長, 日本学術会議会員)
- 17:00** ポスター発表・自由討論・賛助団体展示
- 19:15** 懇親会 (場所: LA COLLEZIONE → 裏に地図あり 参加費別 2000円)